

企画展
でおじゃるぞ

高松の土人形



～戦前期の嫁入人形からつまみ人形まで～

嫁入人形は、嫁入り道具とともに嫁ぎ先に持参し、お嫁さんを見に押しかける近所の子もたちに配った手のひらサイズの土人形です。

戦前までの高松では、こうした嫁入人形を配るほほえましい慣習が広く行われていました。胡粉の地塗りに彩色を施した狛鯛、鯛抱き戎、牛乗り天神、俵踏み大黒など縁起物を題材にした豊富な種類が知られています。

本展では、讃岐郷土玩具館が所蔵する豊富なコレクションの中から戦前期の嫁入人形をはじめ、終戦後に讃岐の郷土玩具の研究と復刻に努めた大崎豊五郎（文仙堂）の土人形、宮内フサのつまみ人形など高松の土人形の数々を展示します。



会 期：令和8年6月2日（火）～7月20日（月・祝）

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

休 館 日：月曜日（最終日は祝日のため月曜開館）

会 場：香南歴史民俗郷土館 2階市民ギャラリー

主 催：高松市香南歴史民俗郷土館

協 力：讃岐郷土玩具館

観覧無料

関連行事 講演会

演 題：「讃岐の郷土玩具と高松嫁入人形」

講 師：尾形 恭介 氏（讃岐おもちゃの会 事務局長）

日 時：令和8年6月14日（日） 14時～15時

場 所：高松市香南歴史民俗郷土館 第1研修室

参加無料、会場定員25名、先着順

■お電話でお申し込みください。

高松市香南歴史民俗郷土館

☎087-879-0717 香川県高松市香南町由佐253-1

